

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
17205珠洲市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	雇用環境の変化により放課後には子どもたちだけになってしまいう家庭が増えている。震災後はさらにその傾向が顕著となり、安心安全な場所が求められている。	地域の方の参画を得て子どもたちの多様な活動の機会を提供し、地域で子どもたちを育てる環境を作る。	・地域住民から成る協働活動支援員を教室毎に1～5名程度配置する。 ・地域住民を講師としてプログラム教室を月1～2回程度開催し、多様な体験活動を提供する。	放課後における子どもたちの安全安心な居場所を確保するとともに、地域全体で子どもたちを育てる環境をつくり、心豊かな成長を促す。	1月あたりの地域住民の延べ参加人数	20	人	20	20	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。地震後、住民が地域を離れるなどして地域住民の参画を得ることが難しかったが、2次避難先から戻る住民がいたこと等により、目標値と同数の実績値に繋がったと考えられる。	https://www.city.suzu.lg.jp/soshiki/120/